

行政評価資料

国際友好都市交流事業 (綿陽市との交流)

1. 協定等	P 1～4
2. 綿陽市の概要	P 5～6
3. これまでの交流経過	P 7～10
4. 記念行事	P 11～15
5. 県内他市の状況	P 16

日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市との経済技術友好協力に関する協定書（抜粋）

- 1 日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市は、日中政府共同声明と日中平和友好条約の精神及び平和友好・平等互惠・相互信頼・長期安定の四原則にのっとり、両市及び両国民の相互理解と友好を増進し、経済、技術等の協力関係の発展のために、経済技術友好協力協定を締結する。
- 2 両市は、この経済技術友好協力協定の締結を新たな出発点として、平等互惠の原則に基づいて、経済及び農業・工業等に関する科学技術、教育・文化などの広範な分野にわたり、多様な形態で交流と協力を行い、両市の繁栄と両国民の友好協力関係の発展を促進するために共に努力する。
- 3 両市は、多様な形態を通じて連絡を保ち、両市間の友好交流と協力に関わる事項については、具体的に協議し、これを決定する。
- 4 本協定書は、双方の代表者が、日本文と中国文に署名した日から効力を生じ、両国文の文書とも等しく同等の効力を有する。

1990年9月29日

日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市との友好協力事業協議結果に関する覚書（抜粋）

日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市とは、庄原市と綿陽市との協定書の原則に基づき、当面、両市の友好協力事業について、双方協議の上、1990年9月29日付け覚書を、つぎのとおり変更することに合意した。

- 1 庄原市と綿陽市が実施する友好協力事業については、庄原市企画課と綿陽市人民政府外事弁公室が窓口となり、具体的に担当する。
- 2 庄原市と綿陽市の相互訪問については、つぎの基本方針に基づいて実施する。
 - (1) 双方の受け入れ、派遣事業は同程度とし、隔年の相互訪問とする。
 - (2) 双方の交流の内容は、できるだけ幅広い分野をめざし、一部に偏らないようにする。
 - (3) 庄原市長並びに綿陽市長が招聘したものについては、受け入れ側が庄原市内および綿陽市内の滞在経費（食事、宿泊、旅行費用）を負担することとし、それ以外の経費については派遣側が負担することとする。ただし、庄原市並びに綿陽市内への到着とつぎの目的地へ出発するための広島県内並びに四川省内の公共交通機関利用都市までの移動経費（マイクロバス等専用車移動）については、受け入れ側の負担とする。
 - (4) 訪問期間中において、受け入れ側は、庄原市内および綿陽市内の訪問活動については通訳を派遣し、市外の活動については通訳を派遣しないこととする。
 - (5) 受け入れ人員並びに日数については、6人以内（通訳を除く）、7日間以内（出国日並びに帰国日を含む）とし、年間（歴年とする）の延べ人員で計算する。

庄原市並びに綿陽市が受け入れの場合の条件はつぎのとおりとする。

 - ① 公式訪問団の送迎は、必要な広島県内並びに四川省内の公共交通機関発着場所までは、マイクロバスで行う。
 - ② ビジネスホテル泊。
 - ③ 市内移動はマイクロバスとする。
 - ④ 歓迎宴の開催は一回とする。
- 3 友好協力事業の協議については、毎年、翌年の事業の大筋について協議することとし、協議の時期は、9月から10月頃とする。
- 4 本覚書は、日本文と中国文により二通ずつ作成し、調印した後、両国文の文書とも等しく同等の効力を有する。

2013年10月28日

日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市との友好協力事業協議結果に関する確認書（抜粋）

日本国広島県庄原市と中華人民共和国四川省綿陽市とは、庄原市と綿陽市との協定書の原則に基づき、1990年9月29日締結の友好協力事業協議結果に関する覚書のほか、今後の友好協力事業について双方協議の上、つぎのとおり確認した。

- 1 小学校、中学校の友好関係確立のため、児童生徒の作文、絵画等の交換交流を行う。
- 2 青少年の交流促進のため、青少年訪問団を相互に派遣する。
 - (1) 対象は中・小学生とし、2年に1回相互に派遣する。訪問団は、引率者1名、通訳1名と団員5名で構成する。
 - (2) 訪問の経費は、原則として派遣側の負担とする。ただし、庄原市内と綿陽市内での交通費、食事代、宿泊費用は、受け入れ側が負担する。
- 3 庄原市議会と綿陽市人民代表大会の訪問団、庄原市と綿陽市の教育代表訪問団の訪問交流については、双方の協議により実施する。
 - (1) 訪問団は、通訳1名を含めた10名以内とする。
 - (2) 訪問の経費は、原則として派遣側の負担とする。ただし、庄原市内と綿陽市内での交通費、食事代、宿泊費用は、受け入れ側が負担する。
- 4 農業、畜産の品種の交流については、相互に国内法の規制があるため、規制の範囲内で検討する。
- 5 この協議の事業は、庄原市企画財政課と綿陽市人民政府外事辦公室が具体的に担当し、協議の整った事業から実施する。

1996年5月8日

庄原市と綿陽市の友好締結20周年記念の合作項目に関する議定書

日本国庄原市と中国綿陽市が友好締結20周年を記念するために、2010年に両市が友好締結20周年を祝う式典に際し、文化交流などの活動を行う。庄原市役所企画課と綿陽市人民政府外事弁公室が具体的に担当し、協議の整った事業から実施する。

本議定書は日本語と中国語により二通ずつ作成します。2009年8月26日に調印し、調印した後、効力を発生します。

1. 綿陽市において友好締結20周年式典を実施する。
2. 記念事業について、双方協議により実施する。

日本国

中華人民共和国

広島県庄原市

四川省綿陽市

市 長

副市長

2009年8月26日

Japanese

English

简体中文

繁體中文

한국

Việt

Indonesia



庄原市
SHOBARA CITY

〒727-8501
広島県庄原市中本町1丁目10-1
電話:(0824)73-1111(代表)



アクセス よくある質問



文字の大きさ

色を変える



ページ自動読み上げ



カスタム検索

くらし・環境

健康・福祉・介護

子ども・家庭

教育・文化・スポーツ

観光

産業・まちづくり

市政情報

リンク

庄原市トップページ

市政情報

国際交流

中華人民共和国四川省綿陽市

綿陽市の概要

綿陽市の概要

四川省綿陽市は美しい自然景観と独特の民族風情を持った歴史ある都市であるとともに、科学技術、電子技術、情報産業、ハイテク産業を重要な基盤とし、現在急速に発展している西方中国の経済の中心都市となっています。

• 位置



中華人民共和国西地区の四川盆地北部

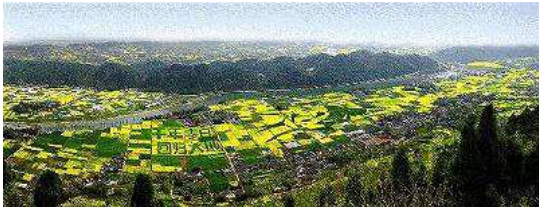
北緯30°42' ~ 33°45'

東経103°45' ~ 105°43'

(四川省の省都である成都から約91キロメートル車で約1時間半)

• 概況等

	面積	20249平方キロメートル (広島県の約2.4倍、庄原市の16.2倍)
	人口	約478万人
	地形	西北部は山地と丘陵地 一般的に高度海拔500メートル以上 中部と東南部は浅い丘陵 平均海拔500メートル以下
	気象	亜熱帯気候 冬温暖で霜期は短い。 春の訪れは早く夏は長い。 年平均気温は約16℃。 年間降雨量は約980mm
	自然資源	リン・石炭・鉄・銅・亜鉛・硫鉄鉱・石炭石 大理石・重晶石・石油・天然ガスなど
	生息動物	平武・北川の原始森林にはパンダ・金絲猴 レッサーパンダ・アカゲザル・キンケイ等

		約20種類以上もの珍貴動物が生息しており、パンダ自然保護区と国家森林公园がある。
	観光資源	富楽山・三江ダム・報恩寺・李白の故郷 猿王洞・羅浮山温泉・千仏山・白水湖・大廟山 魯班湖・李白と杜甫の合祠等
	主要農産物	水稻・小麦・綿・柑橘・りんご・油料作物等
		
	工業	電子工業が中心 国内テレビ市場シェア20%を越える長虹電子を筆頭に多くの企業がある。 また、電子科学城などの中国最先端技術の集積地でもある。

※「用語解説」のご連絡については、ウェブリオまで[お問い合わせ](#)ください。

企画課

お問い合わせ

企画調整係

市の基本構想・基本計画・実施計画、人口減少対策の総合調整、組織・機構および定数管理など

電話:0824-73-1128

電子メール:kikaku-chousei@city.shobara.lg.jp

ページの
先頭へ

[サイトマップ](#) | [ウェブアクセシビリティについて](#) | [リンクについて](#) | [個人情報保護について](#) | [著作権について](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#)



庄原市役所

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10-1

電話:(0824)73-1111(代表)

FAX:(0824)72-3322(代表)

メール:shobara@city.shobara.lg.jp

法人番号:2000020342106



支所エリア

▶ 高野支所

▶ 西城支所

▶ 比和支所

▶ 口和支所

▶ 東城支所

▶ 総領支所

各ページに記載の写真・音声および記事等の無断使用・無断転載を禁じます。

Copyright © 2019 庄原市 All Rights Reserved.

Japanese

English

简体中文

繁體中文

한국

Việt

Indonesia



庄原市
SHOBARA CITY

〒727-8501
広島県庄原市中本町1丁目10-1
電話:(0824)73-1111(代表)



アクセス



よくある質問



文字の大きさ

色を変える



ページ自動読み上げ



カスタム検索

くらし・環境	健康・福祉・介護	子ども・家庭	教育・文化・スポーツ	観光	産業・まちづくり	市政情報	リンク
--------	----------	--------	------------	----	----------	------	-----

庄原市トップページ

市政情報

国際交流

中華人民共和国四川省綿陽市

これまでの交流経過

これまでの交流経過

相互訪問の経過

庄原市からの訪問

	年月	内容	参加者	人数	備考
1	平成元年5月	締結事前協議	助役以下	3	
2	平成3年5月	友好訪問	市長・市民	17	公式訪問
3	平成3年10月	日中親善協会	会長以下	10	
4	平成4年8月	広島県農業者訪問	農業者等	8	
5	平成4年10月	友好訪問(スポーツ大会)	助役・市民	12	
6	平成5年10月	友好訪問(秋季交易会)	市長・市民	15	公式訪問
7	平成7年2月	友好訪問(建市10周年)	収入役以下	5	公式訪問
8	平成9年10月	友好訪問(西部交易会)	市長・議長・市民	19	公式訪問
9	平成11年10月	友好訪問	助役・副議長以下	5	公式訪問
10	平成12年10月	友好訪問(友好小学校落成)	市長以下	3	
11	平成13年2月	消防代表団訪問	団長以下	7	
12	平成13年10月	友好訪問	市長・市民	18	公式訪問
13	平成15年8月	友好訪問	市民	13	
14	平成15年10月	友好訪問	市長・副議長以下	6	公式訪問
15	平成17年10月	友好訪問(市民訪問団合同)	市長・副議長以下	22	公式訪問
16	平成19年11月	友好訪問	市長・議長以下	6	公式訪問
17	平成19年11月	消防代表団訪問	団長以下	10	
18	平成20年8月	四川大地震義援金贈呈	副市長・財政課長	2	
19	平成22年9月	友好訪問	市長以下	5	公式訪問
20	平成22年9月	市民友好訪問	市民・随員	52	
21	平成25年10月	友好訪問	市長以下	6	公式訪問
22	平成29年10月	友好訪問	市長以下	5	公式訪問
23	平成31年3月	庄原綿陽友好推進協議会	会長以下	5	
合計				254	

[このページのトップへ戻る](#)

綿陽市からの訪問

	年月	内容	参加者	人数	備考
1	平成2年9月	友好協定締結	雷副市長以下	5	公式訪問
2	平成4年4月	友好訪問	馮市長以下	6	公式訪問
3	平成6年10月	友好訪問(市制40周年)		5	公式訪問
4	平成8年5月	友好訪問	楊市長以下	5	公式訪問
5	平成9年2月	四川省交流協議団	向副市長以下	2	
6	平成9年5月	綿陽市人大代表団	廖主任以下	8	
7	平成10年5月	綿陽市教育交流団	杜副市長以下	7	
8	平成10年8月	友好訪問	黄市長以下	7	公式訪問
9	平成12年11月	友好訪問(友好10周年)	黄市長以下	5	公式訪問
10	平成12年11月	芸術代表団(芸術公演)	宋副書記以下	20	
11	平成13年6月	友好代表団(友好休憩施設落成)	楊副書記以下	7	
12	平成13年9月	消防代表団	馬副書記以下	7	
13	平成14年5月	友好訪問	董副市長以下	7	公式訪問
14	平成14年10月	綿陽市人大代表団	宋副主任以下	7	
15	平成15年12月	友好訪問	許副主席以下	7	
16	平成16年7月	友好訪問	景主任以下	5	公式訪問
17	平成16年10月	農業視察団	左副市長以下	15	
18	平成18年8月	消防代表団	陳書記以下	12	
19	平成19年5月	友好訪問	張主席以下	6	公式訪問
20	平成21年8月	友好訪問	孫副市長以下	6	公式訪問
21	平成22年10月	友好訪問団	陳副市長以下	6	公式訪問
22	平成22年10月	文化芸術団(芸術公演)	呉団長以下	16	
23	平成24年6月	友好代表団	林団長以下	10	
24	平成28年8月	友好訪問	張主席以下	5	公式訪問
25	平成30年11月	友好訪問	顔超団長以下	6	公式訪問
合計				192	

[このページのトップへ戻る](#)

青少年の相互訪問

庄原市から綿陽市への訪問

	年月	内容	参加者	
1	平成11年7月	庄原市青少年友好訪問	市内小学生10名	随行6名
2	平成13年7月	庄原市青少年友好訪問	市内小学生10名	随行4名
3	平成16年8月	庄原市青少年友好訪問	市内小学生12名	随行4名
4	平成22年8月	庄原市青少年友好訪問	市内小中学生12名	随行4名
5	平成26年8月	庄原市青少年友好訪問	市内小中学生9名	随行5名
6	令和元年7月	庄原市青少年友好訪問	市内小中学生7名	随行4名
合計			小中学生60名	随行27名

[このページのトップへ戻る](#)

綿陽市から庄原市への訪問

	年月	内容	参加者	
1	平成12年7月	綿陽市青少年友好訪問	市内小学生20名	随行5名
2	平成14年8月	綿陽市青少年友好訪問	市内小学生12名	随行4名
3	平成19年8月	綿陽市青少年友好訪問	市内小中学生15名	随行4名
4	平成24年7月	綿陽市青少年友好訪問	市内小中高生12名	随行7名
5	平成30年8月	綿陽市青少年友好訪問	市内小学生7名	随行3名
		合計	小中高生66名	随行23名

[このページのトップへ戻る](#)

		
ホストファミリーとの記念撮影 (平成26年度)	備北丘陵公園で竹とんぼづくり (平成30年度)	綿陽市青少年訪問団による歌の披露 (平成30年度)
		
綿陽市友好訪問団が市内の介護施設を視察 (平成28年度)	木山市長を団長とする友好訪問団が綿陽市長を表敬訪問 (平成29年度)	綿陽市友好訪問団が庄原市長を表敬訪問 (平成30年度)

[このページのトップへ戻る](#)

※「用語解説」のご連絡については、ウェブリオまで[お問い合わせ](#)ください。

企画課

お問い合わせ

企画調整係

市の基本構想・基本計画・実施計画、人口減少対策の総合調整、組織・機構および定数管理など

電話:0824-73-1128

電子メール:kikaku-chousei@city.shobara.lg.jp

ページの
先頭へ

[サイトマップ](#) | [ウェブアクセシビリティについて](#) | [リンクについて](#) | [個人情報保護について](#) | [著作権について](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#)

支所エリア

▶ 高野支所

▶ 西城支所



庄原市役所

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10-1

電話:(0824)73-1111(代表)

FAX:(0824)72-3322(代表)

メール:shobara@city.shobara.lg.jp

法人番号:2000020342106



▶ 口和支所

▶ 比和支所

▶ 東城支所

▶ 総領支所

各ページに記載の写真・音声および記事等の無断使用・無断転載を禁じます。

Copyright © 2019 庄原市 All Rights Reserved.

Japanese

English

简体中文

繁體中文

한국

Việt

Indonesia



庄原市
SHOBARA CITY

〒727-8501
広島県庄原市中本町1丁目10-1
電話:(0824)73-1111(代表)



アクセス



よくある質問



Facebook ページ
「庄原いちばん ええね!」
ええね!



文字の大きさ

色を変える



ページ自動読み上げ



カスタム検索

くらし・環境

健康・福祉・介護

子ども・家庭

教育・文化・スポーツ

観光

産業・まちづくり

市政情報

リンク

庄原市トップページ

市政情報

国際交流

中華人民共和国四川省綿陽市

記念事業

記念事業

10周年記念事業

綿陽市へ「綿陽庄原友好小学校」を建設。その費用の一部として、庄原市が綿陽市へ400万円寄贈。平成12年9月落成

- 綿陽庄原友好小学校

美しい富楽山の麓、游仙区に建設されました。現在は周辺整備も進み、良好な環境の中、約2500名の児童が学んでいます。



庄原市へ中国風友好休憩施設「富楽」を建設。その費用の一部として、綿陽市が庄原市へ420万円寄贈。平成13年5月完成

- 友好休憩施設「富楽」

綿陽市の景勝地である「富楽山公園」から2文字をとって名づけられました。上野公園にあるこの休憩施設は庄原市民の憩いの場となっています。



平成12年11月友好協力協定締結「10周年記念式典」および「綿陽市芸術団」公演を庄原市で開催

- 綿陽市文化芸術団

華やかな芸術団の公演



[このページのトップへ戻る](#)

20周年記念事業

庄原市友好訪問団・市民友好訪問団の派遣

綿陽市と庄原市が友好協定を締結して20周年を迎えたことから、平成22年9月に綿陽市で記念式典を開催されました。庄原市からは、市長以下公式訪問団6名と市民訪問団52名が綿陽市を訪れ記念式典に参列し、綿陽市内を視察しました。

庄原市友好訪問団の派遣(公式訪問団の派遣)

隔年相互派遣により公式訪問団を派遣し、友好協定締結20周年記念式典等に出席。

1. 団員:庄原市長ほか計6名(通訳・随行を含む、男6名)
2. 旅程:平成22年9月19日(日)～9月24日(金) 5泊6日

庄原市市民友好訪問団の派遣(市民訪問団の派遣)

友好協定締結20周年記念式典を綿陽市で開催されるため、市民訪問団を編制・派遣し式典等に出席。

1. 団員:庄原市日中親善協会長ほか計52名 (男43名、女9名市職員随員含む)
2. 旅程:平成22年9月19日(日)～9月23日(木) 4泊5日



■ 9月19日の夜、綿陽市に到着した友好訪問団・市民友好訪問団を曾万明市長が出迎え、歓迎会が開催されました。
(写真左:庄原市長歓迎会での挨拶)

■ 平成20年に発生した四川大地震で壊滅的な被害を受けた市内の北川県を視察。
街全体を震災直後の状態で保存しており、全員で慰霊碑に献花しました。
(写真左下:慰霊碑に献花)
(写真右下:保存してある建物)



■ 被害があった北川県の街と住民を、新たな地域へ街ごと移転した旨の説明を受ける。
(写真上2枚:被災前と被災後の北川県)(写真下2枚:説明を受ける訪問団)





■綿陽庄原友好小学校を視察。児童と先生達から熱烈的な歓迎を受ける。
(写真上:学校全体風景)(写真左下全員で記念撮影)(写真右下:児童による歓迎のダンス)



■綿陽市内の大型劇場で綿陽市・庄原市友好協定締結20周年記念式典を開催。
綿陽市側は、邸中国共産党綿陽市委員会宣伝部長をはじめ多くの市人民政府の方々が出席され、20年間継続されてきた両市の友好交流を祝いました。
式典の後に市民訪問団で参加された西城町神楽愛好会の「猿田彦の舞」や、大北川芸術団大型舞踊劇を鑑賞しました。
(写真左上:挨拶をする庄原市長)(写真右上:庄原市長と邸宣伝部長)(写真下:大北川芸術団大型舞踊劇)



■綿陽市内の農家と四川人民対外友好協会を訪問しました。
(写真左下:綿陽市内の農家を視察)(写真右上:四川人民対外友好協会を訪問)





[このページのトップへ戻る](#)

綿陽市文化芸術団公演

友好協定締結20周年記念事業として綿陽市文化芸術団を招聘し、庄原市で公演を実施しました。

1. 団員:綿陽市芸術劇院創編センター呉波監督ほか計16名(男6名、女10名)
2. 日時:公演日平成22年10月14日(木) 場所:庄原市民会館
3. 公演:1日2回 [昼の部]:市内中学生1・2年生無料招待14時～16時入場者650名
[夜の部]:一般市民開演18時30分～20時30分入場者966名(満員御礼)
4. 入場料:1000円(夜の部対象、中学生以下無料)

- 女性集団舞踊「千手観音」



- 男性独唱「拉網小調(ソーラン節)」 「吉祥」



- 茶芸「川茶迎賓客(川茶で客をもてなす)」



- 川劇名作集



- 女子集団舞踊「薩朗少女」



- 全員合唱「北国の春」



- 硬い握手を交わす滝口市長(左)と陳副市長(右)



[このページのトップへ戻る](#)

※「用語解説」のご連絡については、ウェブリオまで[お問い合わせ](#)ください。

企画課

お問い合わせ

企画調整係

市の基本構想・基本計画・実施計画、人口減少対策の総合調整、組織・機構および定数管理など

電話:0824-73-1128

電子メール:kikaku-chousei@city.shobara.lg.jp

ページの
先頭へ

[サイトマップ](#) | [ウェブアクセシビリティについて](#) | [リンクについて](#) | [個人情報保護について](#) | [著作権について](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#)



庄原市役所

〒727-8501 広島県庄原市中本町一丁目10-1

電話:(0824)73-1111(代表)

FAX:(0824)72-3322(代表)

メール:shobara@city.shobara.lg.jp

法人番号:2000020342106



支所エリア

▶ 高野支所

▶ 西城支所

▶ 比和支所

▶ 口和支所

▶ 東城支所

▶ 総領支所

各ページに記載の写真・音声および記事等の無断使用・無断転載を禁じます。

Copyright © 2019 [庄原市](#) All Rights Reserved.

広島県内 中国四川省との交流状況一覧

	提携先市	提携内容	提携日
広島県	四川省	友好県省	1984年（昭和59年）9月17日
広島市	四川省重慶市	友好都市	1986年（昭和61年）10月23日
東広島市	四川省徳陽市	友好都市	1993年（平成5年）10月14日
三次市	四川省雅安市	友好都市	1992年（平成4年）10月6日
庄原市	四川省綿陽市	経済技術友好協力	1990年（平成2年）9月29日
大竹市	四川省都江堰市	友好都市	2001年（平成13年）4月10日
府中市(旧上下町)	浙江省平湖市	友好都市	1998年（平成10年）11月7日

広島県内友好都市一覧（2008(財)自治体国際化協会）

〈広島県〉 [2] (22)				
広島県	四川省	中国		1984. 9. 17
広島県	ハワイ州	アメリカ合衆国		1997. 5. 30
広島市	ホノルル	アメリカ合衆国	ハワイ州	1959. 6. 15
広島市	ボルゴグラード	ロシア連邦	ボルゴグラード州	1972. 9. 28
広島市	ハノーバー	ドイツ	ニーダーザクセン州	1983. 6. 27
広島市	重慶市	中国		1986. 10. 23
広島市	大邱広域市	大韓民国		1997. 5. 2
広島市	モントリオール	カナダ	ケベック州	1998. 6. 4
呉市	ブレマトン	アメリカ合衆国	ワシントン州	1970. 8. 20
呉市	マルベージャ	スペイン	アンダルシア州マラガ県	1990. 12. 6
呉市	鎮海市	大韓民国	慶尚南道	1999. 10. 12
三原市	ギャロウェイ町	アメリカ合衆国	ニュージャージー州	1991. 5. 10
福山市	ハミルトン	カナダ	オンタリオ州	1976. 10. 4
福山市	浦項市	大韓民国	慶尚北道	1979. 1. 19
福山市	タクロバン	フィリピン	レイテ州	1980. 10. 19
三次市	雅安市雨城区	中国	四川省	1992. 10. 6
三次市	アメリカス	アメリカ合衆国	ジョージア州	1995. 5. 18
三次市	泗川市	大韓民国	慶尚南道	2001. 5. 24
庄原市	綿陽市	中国	四川省	1990. 9. 29
大竹市	都江堰市	中国	四川省	2001. 4. 10
東広島市	マリリア	ブラジル	サンパウロ州	1980. 11. 29
東広島市	徳陽市	中国	四川省	1993. 10. 14
廿日市市	マスタートン	ニュージーランド		1998. 4. 21
安芸高田市	セルウィン	ニュージーランド		1992. 9. 9